

開催趣旨

2011年3月11日の東日本大震災による被災と原発事故以後、福島県では県・自治体・大学・文化財関係諸機関等による歴史・文化遺産の保全にとりくむ活動が、国や県外の専門機関・各種団体等の支援を得て続けられてきました。2010年11月に発足したふくしま歴史資料保存ネットワーク（略称：ふくしま史料ネット）も、文化財の保護・教育を担う機関と有志ボランティアの連携体として、歴史資料の救出活動を中心に活動を続けてきました。

ふくしま史料ネット発足の目的は、地域の歴史と風土を伝える資料を護り、後世に伝えたいと願う有志が集い、助け合う場をつくることにもありました。それは、文化財の専門家だけのものではなく、自治体関係者、地元で活動する郷土史家、歴史や文化に関心をもつ学生をはじめ、広く一般市民に基盤をおいたネットワークづくりをめざすものでありました。その目標に到達せぬまま東日本大震災を迎えてしまいましたが、震災後丸5年の節目に向けて、その原点に立ち返るべく、懇話会を開催することといたします。

2015年度第2回は郡山市で開催し、行政・地域住民・専門家が連携して歴史・文化遺産の保全に取り組むきっかけづくりにしたいと考えています。同時に、郡山市内に役場機能を移している富岡町の地域資料保全の取り組みをご紹介します、長期の避難生活を余儀なくされている町民の皆さんに、歴史や文化を通じてふるさととのつながりを再確認していただきたいと思ひます。この懇話会を通じて、郡山市、富岡町をはじめとする福島県の歴史・文化遺産の現状と抱える課題、悩み、希望などを参加者全員で共有したいと思ひます。

当日は、震災の記憶を次世代に伝えるために昨年度から収集が進められている震災遺産の展示会も併せて開催いたします。懇話会・展示会とも、どなたでもご参加いただけます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

2015年8月

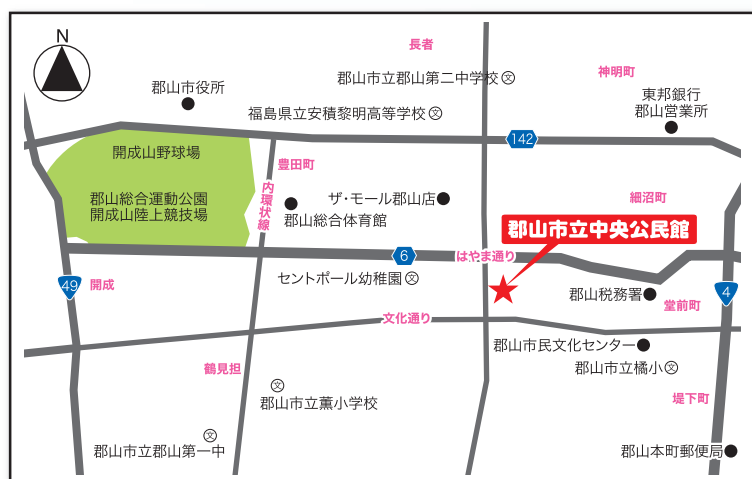
ふくしま歴史資料保存ネットワーク

代表 阿部 浩一

(福島大学行政政策学類)

- 【日 程】 13:00 開催のあいさつ（ふくしま史料ネット / 郡山市）
13:20 基調講演 徳竹剛氏（福島大学）
「歴史資料にみる郡山の近代」（仮題）
14:20 報告 門馬健氏（富岡町）
「原発被災地の地域資料保全と展開 一富岡町の取り組み」
(30分休憩)
15:20 意見交換会（郡山市からの今後の活動目標も含め）
16:40 閉会

※震災遺産展示会は10時半～17時まで開催し、11時より展示解説会を行います。



お問い合わせ

ふくしま史料ネット事務局まで
メールにてお願いいたします。
shiryo-net@ipc.fukushima-u.ac.jp

【会場まで】

最寄のバス停「郡山図書館」下車 徒歩3分
※駐車場がございませんが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

郡山市立中央公民館

福島県郡山市麓山一丁目8-4 TEL 024-934-1212